

令和5年度 シラバス				整理番号	T情実習17
教科名	工業（情報技術）科	科目名	実習		
履修学年	2 学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	4 単位
使用教科書 副教材等	本校独自プリント				
学習の目標	<p>電子計測・ソフトウェア・ハードウェアの各ショップを通し、以下の目標を掲げる。</p> <p>(1) 工業の各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>(3) 工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	工業の各分野の学習活動で身に付けた技術に関わる知識を実際の作業に即して総合的に関連付けて理解する。	ものづくりの現場に着目して、工業の各分野の技術に関する課題を見だし、単に生産性や効率だけを優先するのではなく、工業製品が社会に与える影響に責任をもち、工業に携わる者として倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	工業の各分野に関する技術の向上を目指し、実際の作業を通して自ら学ぶ態度や、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
評価方法	作品や課題の制作過程や完成度	レポートの完成度や応用プログラムの取組等	作品の制作や完成までの速さ、実習中の積極的な態度

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	①電源回路や基礎電子計測実習 ②VB基礎プログラム作成 ③CADによるライントレーサ用図面の作成	・交流回路の基礎を学び波形を観測する ・VBの特徴を学び簡単なプログラムから基本操作を身につける。 ・作品の図面作成する。
2 学期	①基礎電子計測実習 ②VB応用プログラム作成 ③図面からの加工、回路設計	・トランジスタの入出力回路の基礎を学び波形を観測する ・VBの応用プログラムを作成し論理的な思考力を身につける。 ・図面からの加工や回路制作を通し電子回路の基礎を習得する。
3 学期	①計測制御実習 ②VB応用プログラム ③ライントレーサ組立	・シーケンス制御を通して自動制御を学習する ・VBの応用プログラムを作成し論理的な思考力を身につける。 ・2学期までに制作した作品を組み立て、動作確認を通して問題解決能力を養う。